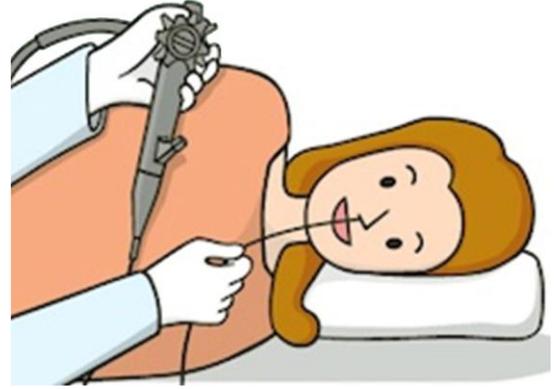


経鼻内視鏡ってなに？

鼻から入れる胃カメラのことです。口から入れるカメラの半分くらいの細さなので、苦痛がかなり軽減されます。胃カメラは食道・胃・十二指腸などの病気を発見するために有用な検査です。



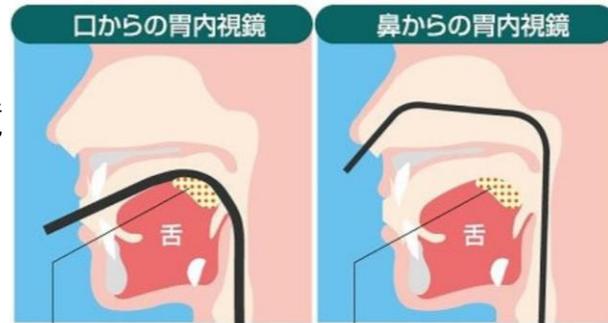
つらくないの？ 口からの検査に比べると？

従来の胃カメラに比べて利点があると言われます

- ・カメラを入れる時や検査中、息苦しさや吐き気がほとんどない
- ・鎮静剤を必要としない
- ・血圧や脈拍にほとんど影響しない
- ・検査中に会話が可能
- ・自分で検査を見る余裕もある

でも従来の胃カメラに比べマイナスイメージな面もあります

- ・カメラのレンズが小さいので精密検査には不向き
- ・早期胃がんを切除するなどの内視鏡手術ができない
- ・鼻の中に問題がある場合は検査を行うことが出来ない
- ・鼻血が出ることがあります



この部分にスコープが触れると、吐き気を感じます。 この部分に、スコープは触れにくい。

どのように進めていくの？

検査の前の夜から食事を控えていただきます。この辺は通常の胃カメラと同じです。

検査前に鼻に痛み止めのついた管を入れたりする処置があります。カメラが鼻を通るときに若干の痛みや多少の違和感がありますが、ここからは通常の胃カメラとは異なり苦痛は少なく、会話や医者への質問もできます。

気になる場所があれば、生検と言う組織の一部を採取することも可能です。



まずは お気軽に
外来看護師へご相談下さい